

NEWS

産業廃棄物適正処理推進セミナー（オンライン配信）

主催：愛知県 後援：一般社団法人愛知県産業資源循環協会

愛知県では、産業廃棄物の適正処理を推進するため、排出事業者が果たすべき役割を徹底するとともに、処理業者の優良化を促進することを目的とした排出事業者及び処理業者向けの「産業廃棄物適正処理推進セミナー」を、＜尾張会場＞令和2年12月18日（金）ウインクあいち大ホール、＜三河会場＞令和3年2月24日（水）愛知県西三河総合庁舎10階大会議室にて開催する予定でした。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、オンライン配信となりましたので講演内容を掲載させていただきます。

講演名：「産業廃棄物の排出事業者責任に係る最近の動向について」

講師：愛知県環境局資源循環推進課廃棄物監視指導室指導グループ主査 野崎秀仁氏

- I 愛知県の産業廃棄物の状況
- II 産業廃棄物の処理と排出事業者責任
- III PCB廃棄物の処分

愛知県廃棄物処理計画（平成29年度～令和3年度）における産業廃棄物の減量化目標の達成状況について、産業廃棄物の処理と排出事業者責任における廃棄物の種類等に対する正しい知識等、PCBでは未把握の使用機器の有無の確認等について話がありました。

講演名：廃プラスチック類輸出に係るバーゼル法の改正について

講師：環境省中部地方環境事務所資源循環課廃棄物対策等調査官 赤塚康司氏

- 1 バーゼル条約と廃棄物等の輸出入に係る国内法
- 2 バーゼル条約改正の背景

- 3 具体的な廃プラスチックの規制
- 4 皆様へのお願い

バーゼル条約（附属書）改正とその背景、途上国に輸出されたプラスチックのリサイクル過程における環境汚染について、各国の輸入規制強化への対応及びシップバック等、最後に皆様へのお願いとして3Rの重要性について解説。

講演名：優良産業廃棄物処理業者認定制度及びエコアクション21認証取得について

講師：一般社団法人愛知県産業資源循環協会専務理事 堀部隆司氏

令和2年2月25日に改正された優良認定の申請時期、令和2年10月1日に改正された事業の透明性に係る基準の改正、財務体質の健全化に係る基準の改正について等、エコアクション21の概要について説明。

講演名：排出事業者と処理業者の協力で乗り越えるウイズコロナ時代の産業廃棄物管理

講師：イーバリュー株式会社コンサルティング事業部マネージャー 佐藤 健氏

- コロナ不況の影響と対応策
- 実地確認はできるのか？
- 環境教育は今後どうなる？

産業廃棄物処理業景況動向調査（2020年1～3月期）の結果とコロナウイルスとの関係性について、及びその対策。実地確認における電子化施策、環境教育の特徴では、教育もIT活用、「省コスト」「繰り返し」に転換、などについて述べました。

（※各講演の簡条番号、記号は配布資料に準じています。）